



ソフトバンク、商船三井およびe5ラボが 海上での次世代高速衛星通信サービスの 活用に向けた共同検討を開始

～船舶におけるブロードバンド通信の導入や海運のデジタル化を推進～
ソフトバンク株式会社

2021年10月15日

ソフトバンク株式会社（代表取締役 社長執行役員 兼CEO：宮川 潤一、以下「ソフトバンク」）、株式会社商船三井（代表取締役社長：橋本 剛、以下「商船三井」）および株式会社e5ラボ（イーファイブラボ、代表取締役社長：一田 朋聡、以下「e5ラボ」）は、ソフトバンクと協業を進めるOneWeb Ltd.（ワンウェブ、本社：英国ロンドン、CEO：Neil Masterson、以下「OneWeb」）が提供する次世代高速衛星通信サービスの海上を航行する船舶での活用に関して覚書を締結し、共同検討を開始しました。

ソフトバンク、商船三井およびe5ラボの3社は、通信環境が陸上と比較して著しく劣る海上で、OneWebの次世代高速衛星通信サービスを活用することで、「船舶におけるブロードバンド通信の導入」と安心・安全かつ効率的な「海運のデジタル化」を推進していきます。

今後、船舶におけるブロードバンド通信の導入と海運のデジタル化に向けて、下記の取り組みを行う予定です。

- ・ **海運のデジタル化に関するユースケースの検討（期間：2021年10月～2023年9月）**
衛星ブロードバンド通信の導入で実現する海運のデジタル化に関連して、さまざまなユースケースや導入効果などの検討を行います。
- ・ **OneWebの衛星通信サービスの実証実験（期間：2022年4月～2023年3月）**
商船三井グループが運航するフェリー「さんふらわあ」にOneWebの衛星アンテナを設置して、海上でのOneWebの衛星通信サービスの利用に関する実証実験を実施します。

ソフトバンク、商船三井およびe5ラボは、3社が持つさまざまな技術的知見を生かすとともに、次世代高速衛星や成層圏プラットフォームといったNTN（Non-Terrestrial Network：非地上系ネットワーク）ソリューションを活用することで、海運業界の持続的な発展に取り組んでいきます。



商船三井について

商船三井（東証1部：9104）は、各種原料や燃料を運ぶ専用船やタンカー、自動車船やさまざまな製品を運ぶコンテナ船といった海運業を中心に、海洋事業や風力エネルギー事業などさまざまな社会インフラ事業を展開し、環境保全を始めとした変化する社会のニーズに技術とサービスの進化で挑む総合企業グループです。世界最大級の船隊と130年余りの歴史で培った経験・技術、新しい価値創造を目指すチャレンジ精神で、世界経済の発展に貢献しています。

ホームページ：<https://www.mol.co.jp/>

e5ラボについて

船舶の電動化・デジタル化をベースとした海運のソリューションプロバイダー。2021年3月には世界初の海洋OS「Marindows」の開発と普及を目的としてMarindows株式会社を設立。e5ラボは、日本の社会インフラである海運が直面する課題の解決に向け、電気推進船に関する技術・ノウハウ・ネットワークを集結し、海運業界の持続的な発展に貢献していきます。

e5ラボが提供する5つの価値：electrification（電化）、environment（環境）、efficiency（効率）、economics（経済）、evolution（進化）

e5ラボホームページ：<https://e5ship.com/>

Marindows株式会社ホームページ：<https://www.marindows.com/>

「さんふらわあ」について

商船三井フェリー株式会社（代表取締役社長：尾本 直俊）および株式会社フェリーさんふらわあ（代表取締役社長：赤坂 光次郎）は、「さんふらわあ」の名前を冠するフェリーを関西～九州・関東～北海道間の4航路で毎日運航しています。普段着で気軽に「非日常空間」である船旅を楽しむ「カジュアルクルーズ」を提案しています。

カジュアルクルーズ特設ホームページ：[カジュアルクルーズ さんふらわあ（MOL）](#)

公式YouTubeチャンネル：[さんふらわあだいありー](#)

OneWebについて

OneWebは、自社のネットワークを通して情報格差をなくすというビジョンの下に設立されました。2020年10月に英国政府およびBharti Groupに買収され、2021年にソフトバンクグループ株式会社やEutelsat、Hughes Network Groupから資金を調達しました。宇宙空間から提供されるグローバル通信ネットワークで、政府機関や企業、エンドユーザーに衛星通信サービスを提供します。高速な高帯域および低遅延の通信サービスを手頃な価格で提供するために、地上局の整備および商品開発を進めるとともに、低軌道衛星によるコンステレーションを実現して、IoTの発展と5Gの展開に貢献していきます。

ホームページ：<https://oneweb.net/>

・SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。

・その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。